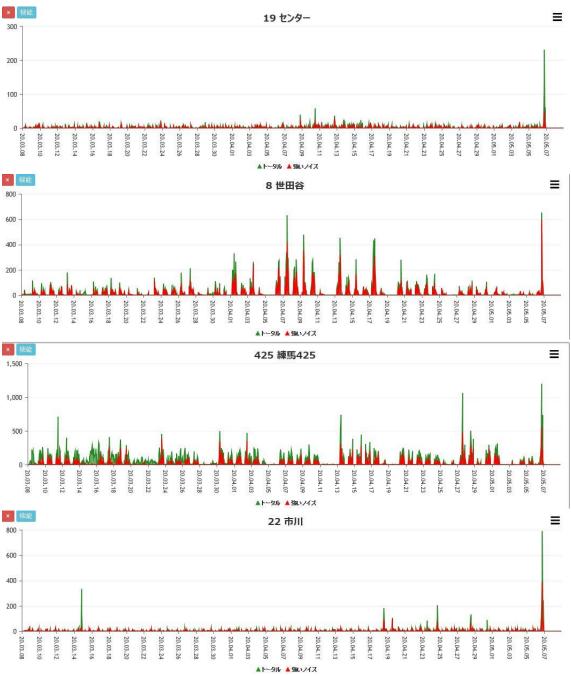
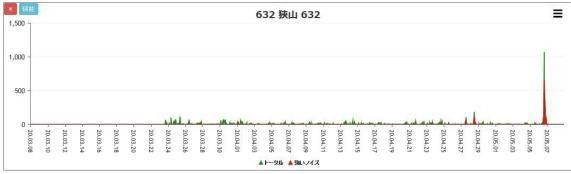
2020年5月6日の夕方から夜にかけて関東地方を雷雲が通過し 落雷が多く発生しました。 ゆれくるんの逆ラジオによって関東各地の観測点の雷発生によると思われる、同期した 1本立ちデータとして、電磁波ノイズを以下のように観測しています。

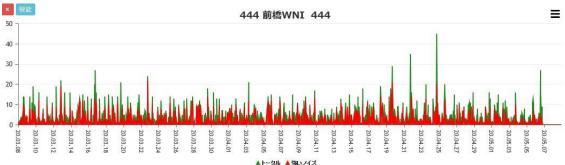
関東各地 60日データ:センター(世田谷19)、世田谷、練馬。市川、千葉酒々井、狭山、大島、前橋の5月6日のデータに同期した1本立ちが見られる。



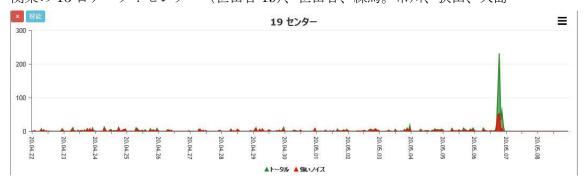


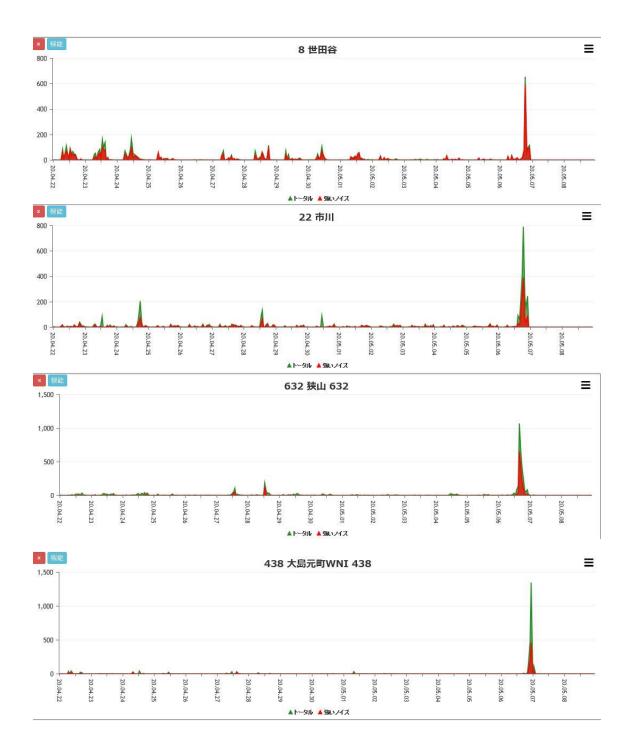




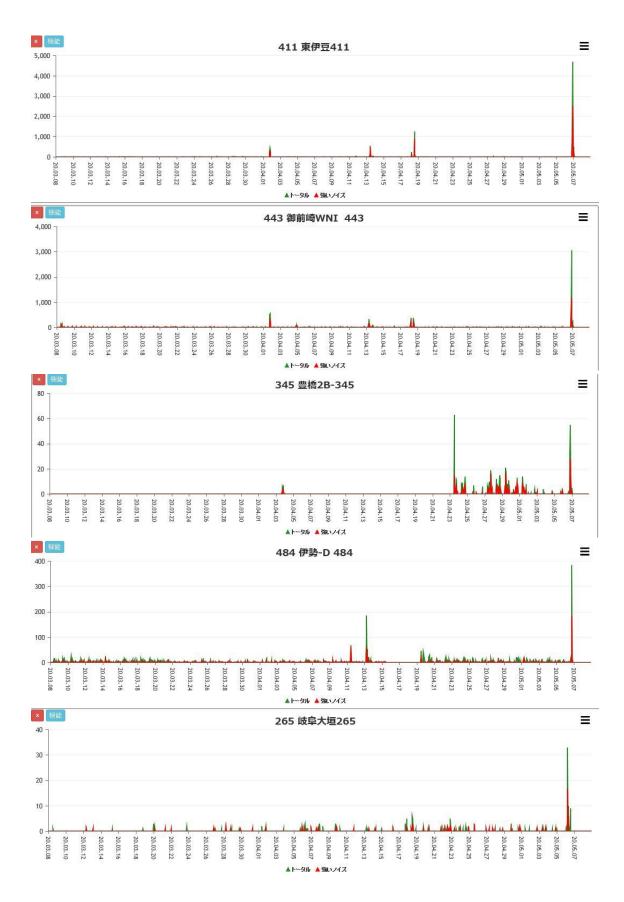


関東の15日データ:センター(世田谷19)、世田谷、練馬。市川、狭山、大島





<関東地区以外の雷(カミナリ)の関連のデータについて> 関東地区以外の雷(カミナリ)の関連と思われる(同期した1本立ち)データ 60日データ:東伊豆、御前崎、豊橋、伊勢、岐阜大垣について 関東各地と 同期した1本立ちが見られる。



2020年5月6日の雷雲の状況

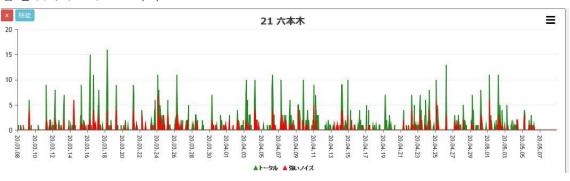


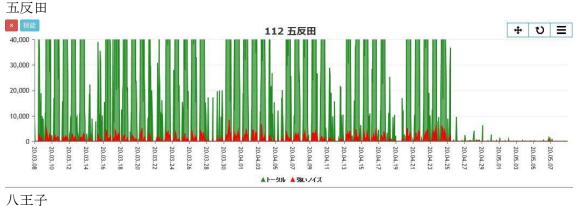


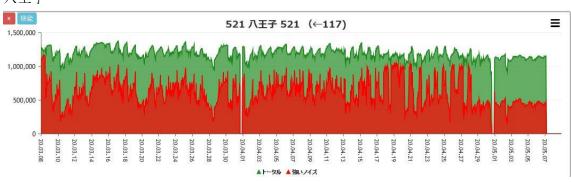
同期データの見られない観測点について>

その他、関東各地で 雷(カミナリ)関連で、同期したデータの出ていない観測点は以下の通りです。(六本木、五反田、日光、八王子観測点)

各地 60 日データ>六本木









5月6日の雨雲は広く中部〜関東にかかっており、上記のように多くの観測点で同期した1本立ちが見られるが その中で六本木、五反田、日光、八王子などのいくつかの観測点観測点は 同様の同期データが見られない。

この原因ははっきりしないが 各観測点の特有の設置状況によるものと推測されます。